

【あいサポートスポーツフェスティバル】

日時：10月14日（土）10：00～14：30

場所：山陽オートレース場（山陽小野田市）

主催：山口県、公益社団法人山口県障害者スポーツ協会、山陽小野田市

主管：一般社団法人日本パラサイクリング連盟、山口県サイクリング協会、山口県車いす陸上競技連盟、山口県障害者フライングディスク協会、山口県ボッチャ協会、山口県障がい者スポーツ指導者協議会、山口県自転車競技連盟、サイクリング・サロン・ヒロシゲ

後援：ブリヂストンサイクル株式会社、日本写真判定株式会社、一般社団法人全日本オートレース選手会山陽支部、山口県教育委員会、山陽小野田市教育委員会、一般社団法人山口県身体障害者団体連合会、一般財団法人山口県手をつなぐ育成会、山口県精神障害者福祉会連合会、公益財団法人山口県体育協会、NHK山口放送局、tys テレビ山口、yab 山口朝日放送、KRY 山口放送、山口ケーブルビジョン株式会社、山口新聞社、中国新聞防長本社、毎日新聞社、朝日新聞社、読売新聞西部本社、宇部日報社、山口銀行、西京銀行、SMBC 日興証券（順不同）

参加人数・スタッフ：約 500 名

当日は雨も心配されましたが、曇り～小雨程度におさまり、無事開催することができました。

開会式は、村岡県知事と藤田山陽小野田市長がタンDEM乗車で登場され、拍手喝采の中始まりました。来賓祝辞は、県議会議長代理の環境福祉委員長篠崎圭二様から賜り、続いて競技団体やゲストの紹介が行われました。オートレーサーのデモ走行では大音響とスピード感の迫りに圧倒され、上與那原選手のレーサー走行後には一緒に記念写真を撮りたい人たちで賑わいました。

その後、参加者の皆さんは1時間の競技体験を楽しまれました。ボッチャは小雨を避けて、テントの中でシートの点数を狙って投球。フライングディスクはアキュラシーゴールに向かってディスクを投げる子どもたちから歓声が！タンDEMは障害者と支援者ペア、親子連れやご夫婦、カップルの乗車も。レーサーは乗り方から教えていただき、興味津々にトライされていました。

皆さんの笑顔がはじけるイベントとなりました。関係者の皆様、ありがとうございました。





